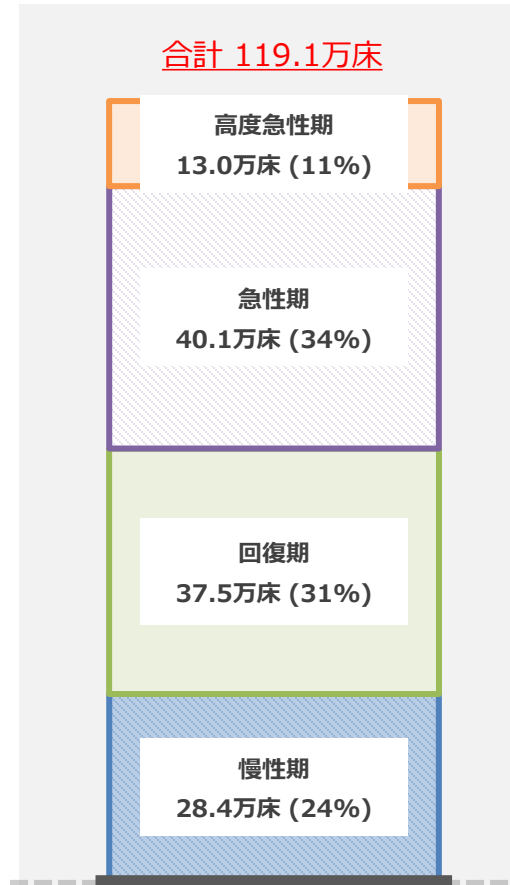


2025年度病床機能報告について

2025年の病床数の必要量

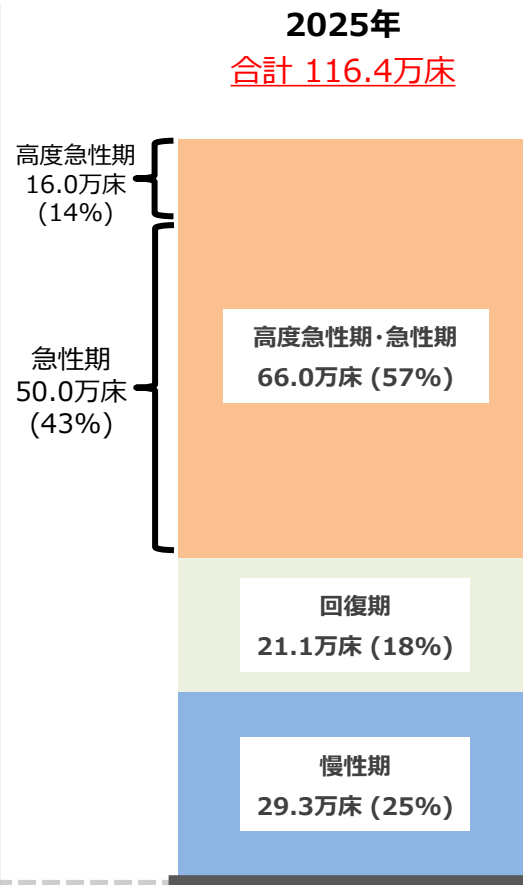
(入院受療率や推計人口から算出した2025年の
医療需要に基づく推計(平成28年度末時点)) ※2 ※4



2025年度病床機能報告

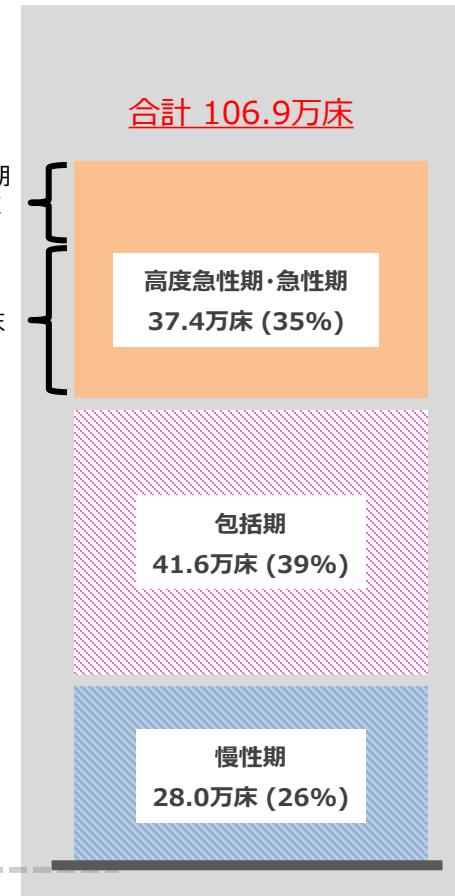
(各医療機関が病棟単位で報告) ※4

2025年7月時点



2040年の病床数の必要量の機械的試算

(2028年度(令和10年度)末までに、都道府県が地域の实情(構想区域の
見直し等)も考慮し設定するものであり、あくまで参考値である点に留意) ※3 ※4



出典：2025年度病床機能報告

- ※1：端数処理をしているため、病床数の合計値が合わない場合や、機能ごとの病床数の割合を合計しても100%にならない場合がある
- ※2：平成25年度(2013年度)のNDBのレセプトデータ、国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口(平成25年(2013年)3月中位推計)』等を用いて推計
- ※3：令和6年度(2024年度)のNDBのレセプトデータ、国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口(令和5年(2023年)推計)』等を用いて、現在の構想区域(令和6年度)を前提に機械的に試算したもの
- ※4：病床機能報告の集計結果と将来の病床の必要量は、各構想区域の病床数を機械的に足し合わせたものであり、また、それぞれ計算方法が異なることから、単純に比較するのではなく、詳細な分析や検討を行った上で地域医療構想調整会議で協議を行うことが重要。

【参考】 2025年の病床機能ごとの病床数（2025年度病床機能報告）

		報告医療 機関数	2 0 2 5 年の病床機能ごとの病床数								
			高度急性期		急性期		回復期		慢性期		合計
全医療機関		11,596	160,140	(14%)	500,106	(43%)	210,775	(18%)	292,758	(25%)	1,163,779
病院	公立病院	854	39,847	(22%)	108,055	(59%)	24,450	(13%)	11,466	(6%)	183,818
	公的病院	543	33,246	(20%)	92,868	(57%)	17,171	(11%)	19,093	(12%)	162,378
	その他の民間病院等	5,480	86,958	(11%)	263,526	(34%)	160,504	(21%)	253,892	(33%)	764,880
	小計	6,877	160,051	(14%)	464,449	(42%)	202,125	(18%)	284,451	(26%)	1,111,076
	有床診療所	4,719	89	(0%)	35,657	(68%)	8,650	(16%)	8,307	(16%)	52,703

出典：2025年度病床機能報告
※公立病院：「都道府県、市町村、地方独立行政法人」が設置する病院
公的病院等：「独立行政法人国立病院機構、独立行政法人労働者健康安全機構、独立行政法人地域医療機能推進機構、日本赤十字社、社会福祉法人恩賜財団済生会、社会福祉法人北海道社会事業協会、厚生農業協同組合連合会、国民健康保険団体連合会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会及び国民健康保険組合」が設置する病院
その他の民間病院等：上記以外の病院
＊医療機関の開設者がいずれに分類されるかは、病床機能報告における各医療機関からの報告に基づいている
※小数点以下を四捨五入しているため合計しても100%にならない場合がある